



発行所

岩内神社社務所

岩内町字宮園 41 番地

電話 0135-62-0143

F A X 0135-62-2224

俳句：千葉正憲

令和七年 年間の祭事暦

一月 一日	午前六時	歳旦祭
一月 三日	午後一時	スケツウ船団・いか釣船団 安全操業大漁祈願祭
一月 七日	午前八時	第九四回 四二歳厄祓祭
一月 十一日	午後一時	歳開祭
一月 十二日	午後一時	第九十回 還暦奉賽祭
一月 十三日	午後一時	第二四回 古稀祝祭
一月 十八日	午後一時	第五七回 喜寿祝祭
一月 十九日	午後一時	第九一回 三三歳厄祓祭
二月 二日	午後三時	第二八回 節分祭
二月 十一日	午前八時半	四一歳前厄祓祭
二月 十七日	午後一時	紀元祭
二月 二十三日	午前八時半	新年祭
三月 二十日	午前十一時	春季長霊祭
六月 三十日	午後三時	夏季大霊祭
七月 七日	午後七時	例祭(宵宮祭)
八月 十五日	午前十時	(本祭・市中渡御)
八月 九日	午前十一時	(海上渡御・還御祭)
九月 二十三日	午前十一時	招魂祭
九月 二十六日	午前八時半	秋季祖霊祭
十月 十一日	午前八時半	鎮火祭
十月 二十日	午前十一時	七五三詣
十一月 二十三日	午後一時	恵比須講祭
十二月 三十一日	午後三時	新嘗祭
毎月 一日・十五日	午後三時	大祓式並びに除夜祭

新年のご挨拶



岩内神社 宮司 池田 清美

新年あけましておめでとうござい... 本年は令和七年(乙巳)のきのとみ年であります。...

お神札について

神棚のお神札は年末に新しいものに入れ替え、清々しい気持ちで新年を迎えましょう。

天照皇大神宮

「お伊勢さま」の名で、全国の崇敬をあつめる伊勢の神宮のお神札です。

岩内神社神札

氏神さまのお神札は、住んでいる地域のお神札です。氏神さまは、それぞれの地域の心のよ

鎮火祭神札

鎮火祭のお神札は、各家庭の火の災いを防ぐお神札です。当社では毎年岩内大火の九月二十六日に鎮火祭を執り行いお神札に祈願を

歳神さま



お正月に家々に迎えまつる歳神さまは、新しい年の穀物の穂りを約束してくださる神さま、また私たちの生命を与えてくださり、いつも見守ってくださる尊い神

恵比須



七福神の一神として広く民間に信仰されておられ、釣竿を持ち鯛を抱えた福々しい姿の神さまとして親しまれています。

「神棚がない場合のまつり方」



神棚を設けるスペースがない等の理由でお神札をおまつり出来ない場合は、タンスや本棚の上などを整えて綺麗な敷物や白い紙を敷いておまつりしましょう。

簡易神棚の無料頒布について



お神札をお受けされた方に神棚を無料で頒布しております。ご希望の方は、社務所にお申し出ください。

喪中時の対応

葬儀家(弔い)をだした家)にあつては、神棚正面に白紙(半紙)を貼り、お供えやお参りは控えます。...

令和7年 厄祓・歳祝 一覧表 (下記年齢は数え年)

Table with columns for 前厄, 本厄, 後厄, and 歳祝, listing ages and corresponding years (e.g., 24歳 平成14年生, 61歳 昭和40年生).

※厄祓祭・歳祝祭は例年同様社報にてご案内しております。社報に入れておきます案内用紙(ハガキ)にご記入の上、期日迄にご返信下さい。

神 社 関 係 者 大 会



去る十月十九日第七十三回北海道神社庁後志支部神社関係者大会がグランドパーク小樽にて開催されました。

式典・議事を終え講演として「北海道における民族芸能と松前神楽の特徴」と題しまして、国立民族学博物館舟山直治先生を講師にお招きし御講演を賜りました。なお、式典では表彰状並びに感謝状の贈呈式があり当社からも左記の通り受賞されました。大会には当社からも多数の御参加を賜り厚く御礼申し上げます。今後とも関係者各位の御協力をお願い申し上げます。

感謝状受賞者

にしぎき歯科医院 院長 西崎 公一様
(株)明奉工業 代表取締役 小林 大介様

新 嘗 祭

十一月二十三日 齋行

新嘗祭は、天皇陛下がその年に収穫された新穀を天照大御神をはじめ全ての神様にお供えし、神の恵みに感謝する祭祀です。当社においても、五穀豊穡の実りを神様にご報告するとともにご神縁に感謝致しました。その年の五穀豊穡を祈る二月の祈年祭と対になるお祭りです。

岩内神社奉賛会御入会の御案内

奉賛会では、町民氏子の心の拠り所である、岩内神社の維持設備を行うため、町民皆様に御協賛をお願い致しております。ぜひ多数の方に御入会を賜りたくお願い申し上げます。

年会費 一口 六千円
事務局 岩内神社社務所 電話 六二一〇一四三

奉 納 ・ 奉 仕

次の通り奉納・奉仕戴きました。ここに御芳名を記し、謹んで御礼申し上げます。

奉納金奉納 にしぎき歯科医院

例大祭用大榊奉納 (有)丸善さとう様

例大祭用榊奉納 長谷川生花店様

例大祭用車輛貸出奉仕 (株)カナモト岩内営業所様

例大祭用音響設備一式貸与奉仕 (株)清川電機サービス様

例大祭前境内清掃奉仕 岩内赤坂奴保存会様

例大祭社殿及び境内片付け奉仕 岩内神社みこし会様

掛軸 尾崎行雄(号堂)書一幅奉納 上田 博 美 様

草刈機一台奉納 ホンダウイング菅原商会様

鮮魚奉納 太 田 誠 様

鮮魚奉納 新井田 俊 明 様

鮮魚奉納 須 佐 浩 男 様

鮮魚奉納 本 間 憲 雄 様

南瓜・芋等農作物奉納 佐々木 修 一 様

お米等農作物奉納 細 川 敏 一 様

メロン等農作物奉納 田 村 秀 輝 様

芋等農産物奉納 石 動 利 明 様

南瓜等農産物奉納 植 野 雅 一 様

大根・長葱等農産物奉納 市 川 雅 論 様

お米・メロン等農産物奉納 高 橋 則 幸 様

茅の輪設置奉仕 (株)明奉工業様

社殿向拝風除室設置奉仕 (株)明奉工業様

境内管理・草苜奉仕 本 間 憲 雄 様

木 村 秀 彬 様

～ お神札・お守り・延寿せんべい等について～

授与所の日時は下記の通りとなります。初詣に是非ご参拝くださいますようお願い申し上げます。

月 日	開所時間	頒布場所
大晦日～元旦	午前11時～午後6時	授与所(社殿前)
1月 2日・3日	午前9時～午後5時	授与所(社殿前)
1月 4日～6日	午前9時～午後5時	社務所
1月 7日	午前8時～午後5時	授与所(社殿前)
1月 8日～	通常通り	社務所

祭事案内

大祓式並びに除夜祭 十二月三十一日 午後三時より



大祓式により身も心も正常にし新年を迎えるために半年の間に知らず知らずの罪穢れを形代に託し川に流します。併せて今年一年の感謝を御神前に報告申し上げます。

氏子の皆様のご参列をお待ち申し上げます。
※大祓式は毎年「半年に一度」左記の通り齋行されます。

六月三十日午後三時より「夏越の大祓」
十二月三十一日午後三時より「年越の大祓」

安産祈願く戌の日暦

懐妊を報告し母子の無事と安産を祈願します。懐妊五ヶ月目の「戌の日」に岩田帯を締め赤ちゃんの健やかな発育を願ひ、犬が安産であり丈夫な子を産むことにあやかりたいとの願いからだと言われております。



戌の日暦 (令和七年一月〜六月)

- 一月五日(日)・十七日(金)・二十九日(水)
- 二月十日(月)・二十二日(土)
- 三月六日(木)・十八日(火)・三十日(日)
- 四月十一日(金)・二十三日(水)
- 五月五日(月)・十七日(土)・二十九日(木)
- 六月十日(火)・二十二日(日)

どんど焼く古神札の納め方 一月七日 午前八時より



どんど焼は、正月に迎えた歳神様を御神火の煙で見送り、その年の幸せや五穀豊穣、商売繁盛、家内安全、無病息災を祈願すると共に一年間の災いや悪運を払うことができますと考えられています。また、どんど焼の火は「穢れを清める」「新しい命を生み出すもの」であり縁起が良いとされています。なお、飾り終えた門松やしめ縄といった古いお神札・お守りは、粗末にならぬよう神社に納めます。当社においても、一月七日にどんど焼の神事焼納祭を齋行致します。

どんど焼は、正月に迎えた歳神様を御神火の煙で見送り、その年の幸せや五穀豊穣、商売繁盛、家内安全、無病息災を祈願すると共に一年間の災いや悪運を払うことができますと考えられています。また、どんど焼の火は「穢れを清める」「新しい命を生み出すもの」であり縁起が良いとされています。なお、飾り終えた門松やしめ縄といった古いお神札・お守りは、粗末にならぬよう神社に納めます。当社においても、一月七日にどんど焼の神事焼納祭を齋行致します。

◎ お納め出来るもの
・お神札 ・御守 ・破魔矢 ・熊手 ・注連縄 ・おみくじ ・松飾り等(神社や神事に關するもの) ※ビニル類は取りはずしてお持ち下さい
◎ お納め出来ないもの
・写真 ・仏具 ・のし袋 ・人形 ・衣類 ・不燃物 ・年賀状 ・空箱 ・日常雑貨 ・鏡餅・みかん等 ※その他、神社や神事に關係のないもの

※鏡餅は一月十一日の鏡開きにお召し上がり下さい。
鏡開きとは、お正月に神様に供えていた鏡餅を神様に感謝しながら食することで無病息災を祈願します。

節分祭並びに四十一歳前厄祓祭 二月二日 午後三時より



季節の始まりを示す立春、立夏、立秋、立冬の前日はいずれも節分ですが、一年の区切りの意味もある立春前の節分に、災厄を払う厄除祈禱祭が齋行されます。当社では社殿において男性数え



年四十一歳(前厄)の方々の厄除祈禱祭後に「鬼は外、福は内」の掛け声と共に豆まきが行われ、一年間の無病息災・家内安全健康祈願を願います。皆様方多数のご参拝をお待ちしております。
※立春の前日が節分。令和七年は二月三日が立春のため、二月二日(日)に節分祭並びに追儺式(豆撒き)を執り行います。

祈年祭 二月十七日 午後一時より

「としごいのまつり」とも呼ばれ、これからの一年が豊かな良い年であるようにと祈るとともに、国家の安泰を祈願する重要なお祭りが行われます。収穫を感謝するお祭りである新嘗祭と対になる形で、古くから重要な祭祀とされています。

新春神棚祈禱・個人祈禱・厄祓等

新年を迎える各家庭の神棚清祓や厄祓等、団体祈禱以外での個人祈禱も受け付けております。※他にも多種多様な祭事がございます。

安産祈願・初宮詣・七五三詣・家内安全・健康祈願・合格祈願・交通安全・神恩感謝・結婚報告祭など。出向の祭事では、地鎮祭・上棟祭・新宅清祓など。御祈願・奉告祭などお気軽にご相談ください。



岩内神社ウェブサイト
《iwanai-jinja.com》
問合せ先：0135-62-0143



日には祭りを
国旗を掲げよう